



—湾岸・アラビア半島地域ニュース—

イラン：経済状況

(5月5、6日付イラン報道)

1. イラン・ビジネス・ミッションのインド訪問 (6日付ケイハーン紙)

56名からなるイラン・ビジネス・ミッションが5月6日、インドを訪問し、両国間のビジネス機会を拡大するために議論する。同日には、クリントン米国務長官が、イラン産原油輸入を削減させるためインドを訪問する。

2. 中国の保険会社によるタンカー保険付保 (5日付テヘラン・タイムズ紙)

5月1日以降、EU制裁により欧州の保険会社がイランの石化製品を輸送するタンカーに保険を付保することができなくなったが、中国の保険会社が保険を付保し、莫大な利益を上げている。「中国は保険を積極的に付保しようとする唯一の国となっているようだ」とシンガポールの匿名の船舶関連仲介業者が述べている。

3. イラン産原油の輸送のために中国がタンカーを賃借 (6日付イラン・デイリー紙)

中国の Zhuhai 社 (注；米国の制裁対象) は、西側による対イラン制裁にもかかわらず、リベリア船舶の8万トン級オイルタンカーを5月15日から賃借し、イランのバンダレ・マーフシャフル港 (Bandar-e Mahshahr) から燃料油を輸送する。

4. トルコなどへのイラン産原油供給 (6日付イラン・ニュース紙)

イラン国営石油会社 (NIOC ; National Iranian Oil Company) のガムサリー (Ghamsari) 国際局長は、スリランカ、マレーシア、トルコへのイラン産原油供給を停止しているとの報道を否定した。

5. 第5次五カ年計画における石油産業への投資 (6日付イラン・デイリー紙)

第5次五カ年計画 (2010～2015年) において、石油省は2000億ドルを石油産業に投資する予定であり、本年 [イラン暦1391年 (西暦2012年3月20日～2013年3月20日)] は500億ドルを投資すると、ガーセミー (Rostam Qasemi) 石油大臣が述べた。優先プロジェクトは、サウス・パルス (South Pars) [ブーシェフル (Bushehr) 州]、アーザーデガン (Azadegan) [フーゼスターン (Khuzestan) 州]、ファルザード (Farzad) (ペルシャ湾) であり、ガーセミー石油大臣は、2015年までに日量140億トンのガスと500万バレルの原油を生産しなければならないとした。

6. イラクへのガス・パイプライン建設 (4日付テヘラン・タイムズ紙)

イラン・ガス・エンジニアリング開発会社 (Iran's Gas Engineering and Development Company) のガリービー (Alireza Gharibi) 社長 (managing director) は、2013年から5年間の工期で、イラクへのガス・パイプライン (4億5000万ドル、日量流量2500万立方メートル) を建設すると述べた。

7. 補助金改革に関する政府提案の否決 (5日付テヘラン・タイムズ紙)

国会合同委員会は、今年度予算 [イラン暦1391年 (西暦2012年3月20日～2013年3月

20日)] に関し、補助金改革による収入増(440億ドルから1100億ドルに上昇)を見込む政府提案を否決した。専門家は、国会はエネルギー価格のある程度の上昇には合意するだろうが、政府が要求するような価格ではないだろうと発言している。

#### 8. 国会議長によるガソリン価格値上げ主張に対する批判(6日付イラン・ニュース紙)

第二次補助金改革に当たり、ラーリージャーニー国会議長が2万リヤル/リットルのガソリン価格の値上げを主張したことに対し、イラン学生連盟は、外国人と反革命派を喜ばせるものであるとして批判している。

#### 9. ラフサンジャーニー公益評議会議長の発言(5日付イラン・ニュース紙)

ラフサンジャーニー公益評議会議長が、現金給付措置はさらに失業者を増やすだけだと述べ、具体的な経済改革が必要であるとした。同議長は、国内および外国の投資、世界との交流に注力したとして1990年代の自身の大統領時代を誇った。

#### 10. 中国とイラクなどへの非石油製品の輸出(6日付テヘラン・タイムズ紙)

中国とイラクに対し、イランは多くの非石油製品を輸出している。具体的な金額は以下の通り:

中国: 57億ドル(前年比24%増)

イラク: 52億ドル(前年比13%増)

UAE: 45億ドル(前年比35%増)

ラヒーミー第一副大統領は、本年[イラン暦1391年(西暦2012年3月20日~2013年3月20日)]の非石油分野の輸出額が700億ドルに達するであろうと述べた。

#### 11. 輸入協会委員長の発言(6日付ILNA通信、イラン・ニュース紙)

輸入協会(Supreme Council for Import)のバルホルダール(Mohammad-Hossein Barkhordar)委員長は、全ての製品がイラン国内で製造できるわけではないと述べた。「貿易は二方向のものであり、(輸入の)ドアを閉め、全てを国内で製造することはできない」とした。

#### 12. 豪州からの小麦購入(6日付イラン・ニュース紙)

欧州の(穀物)取引関係者は、イランが約6万トンの小麦を豪州から購入したと発言した。

#### 13. 漁業生産部の輸出(6日付イラン・デイリー紙)

ラーゼギー(Gholam-reza Razeqi)農業聖戦省次官(deputy Agricultural Jihad minister)は、2500万ドルの漁業生産物(魚、海老、キャビアなど)が、本年[イラン暦1391年(西暦2012年3月20日~2013年3月20日)]に輸出される見通しであると述べた。

#### 14. 南北貨物鉄道プロジェクト(6日付イラン・デイリー紙)

サーヘブ・モハンマディー(Abdol-ali Saheb-Mohammadi)イラン国鉄総裁(managing director of the Islamic Republic of Iran Railways)は、チャーバハール港からマシュハドまでの南北貨物鉄道プロジェクトに関して、インド企業と協議中であると発言した。